

広報

# ひこね

2012

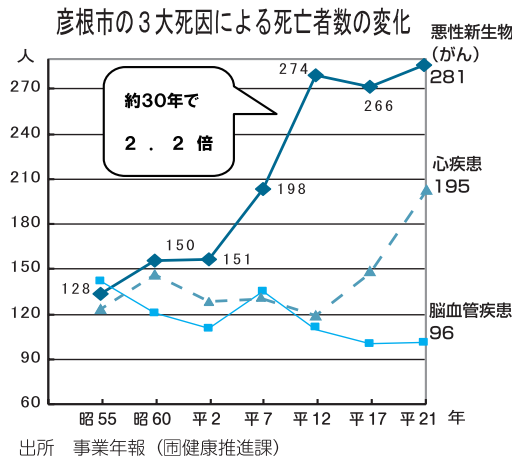
6/1

特集

がん検診

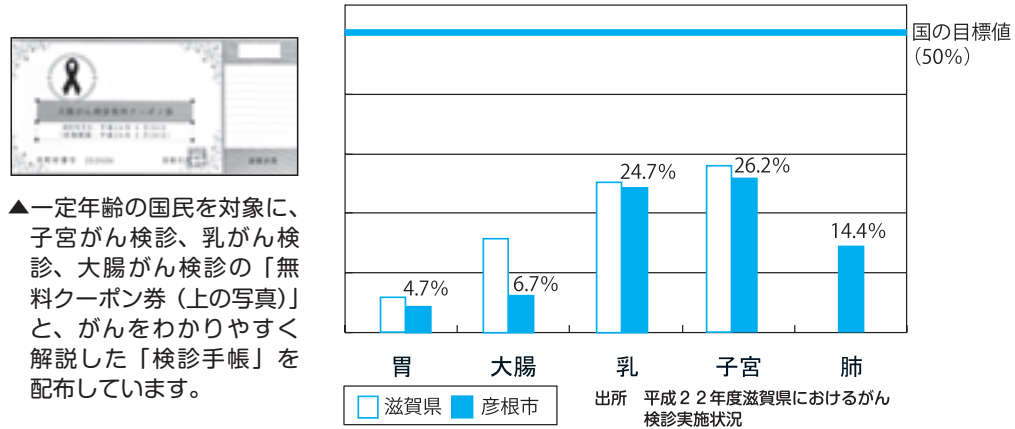
- 児童手当の現況届の提出が必要です . . . . 7
- 発掘調査成果展  
～竹ヶ鼻廃寺遺跡～ . . . . 8
- 募集 舟橋聖一顕彰文学賞 . . . . 9
- 募集 ホタルの観察会 . . . 11
- 募集 「御書院棟」特別公開 . . . 13
- 人権市民のつどい . . . 24

彦根市のがんによる死亡者数は、滋賀県や全国と同様に、男女とも死亡者全体の3割前後を占め、死亡原因の1位となっています。左図のとおり平成21年のがんによる死亡者数は、昭和55年に比べると約2.2倍に増加しています。  
日本人の2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんが原因で亡くなっています。



このような現状に加え、法整備を求める患者団体・国民の声の高まりを背景に、国は平成19年にがん対策基本法を施行し、「がん対策基本計画」を定めました。この計画では、平成24年までにがん検診の受診率を50%以上にする目標を掲げています。

平成22年度 彦根市のがん検診受診率



▲一定年齢の国民を対象に、子宮がん検診、乳がん検診、大腸がん検診の「無料クーポン券(上の写真)」と、がんをわかりやすく解説した「検診手帳」を配布しています。

大腸がん検診を受けた人の約8割が早期に発見

|               |       |       |
|---------------|-------|-------|
| 大腸がん検診を受けた人   | 78.5% | 21.5% |
| 早期がん          |       | 進行がん  |
| 症状があって外来受診した人 | 43.7% | 56.3% |

▲出所 「滋賀県衛生科学センターだより No.5」(平成20年)

がん検診を受診しない人が、その理由としてよく挙げるものに「何かあれば病院に行けばいい」という意識があります。しかし、自覚症状が現れてから受診しては遅いのです。  
左図は、大腸がんが見つかった人の発見時の進行状態を病院受診のきっかけ別に分けて表したものです。  
これを見ると、大腸がん検診を受診した結果、精密検査が必要と

早期発見・早期治療のために

なつて病院受診し、がんが発見された人のうち、がんの8割近くは早期がんでした。一方、自覚症状があつてから、病院受診した場合は、過半数が進行がんという状況です。検査で発見できるがんは最小で1センチメートル程度ですが、その後たった1年半で進行がんと言われる2センチメートルの大きさに成長します。

検診を1〜2年に1回定期的に受診することで、早期がん発見の可能性が高まります。発見が早いと治療にかかる時間や体への負担、治療にかかる費用の負担なども軽くて済みます。自覚症状がなくても、定期的にがん検診を受けましょう。  
問い合わせ先 西健康推進課 ☎24・0816番 FAX24・5870番

外科医にお聞きしました

がんは、早めに見つけて早く治しましょう

寺村 康史さん

彦根市立病院副院長(がん相談支援センター所長)



私は、これまで多くのがん患者の手術を行ってきましたが、最近、がん患者が増えている実感があります。

特に、乳がんは急激に増えていて、年代もさまざまです。自分で見つけてこられる人もかなりあります。「しこり」そのものの大きさが、2センチメートルまでのものが見つけれたらじゅうぶんです。ちゃんとした自己検診の方法で行えば、1センチメートルのものも見つけることができます。しこりの大きさが2センチメートルを超えない場合の5年生存率は90%を超え、1センチメートルであれば95%を超えています。

早ければ早いほど、生存率も高いし、手術や治療による負担も少なくて済みます。大腸がんも増えていますね。過去は、胃がんの手術が多かったのに、最近は大腸がんの方が多いです。胃や大腸のがんの場合、早期だとお腹を開けずに内視鏡でがんを切除することもあります。がんは、早く見つけて早く治す時代。がん検診を受けてください。

がん検診

明日を生きるあなたのために

写真 検診車内でのモデル撮影(胃がん検診の様子)

彦根市が集団で実施している「がん検診」の概要です。(対象は平成 25 年 3 月末時点の年齢)

## 男女ともに増加傾向

大腸がんにかかる割合(罹患率)は、50 歳代から増加しはじめ、高齢になるほど高くなります。罹患・死亡率ともに女性より男性の方が約 2 倍高いです。



**大腸**

### 集団検診の内容

問診、便潜血反応検査(2日間採便)

料金 500 円  
対象 40 歳以上

## 患者数は、がんの中で最多

彦根市の死亡順位では、肺がんに次いで 2 位ですが、患者数は一番多いのです。

死亡者数は、50 歳代を境に増えます。早期発見であれば、5 年生存率は 99%です。

### 集団検診の内容

問診、胃部エックス線検査(バリウム検査)

料金 900 円  
対象 40 歳以上

**胃**

## がんの中で死亡率 第 1 位

死亡者数は 40 歳から増加し、高齢ほど高いです。

### 集団検診の内容

問診、胸部エックス線検査

料金 200 円(65 歳以上は結核健康診断も兼ねるので無料)

対象 40 歳以上



**肺**

## 女性のがんの罹患率でトップ

特に 40 歳代後半から 50 歳代が多いのです。

### 集団検診の内容

【検診受診の間隔は 2 年に 1 回】

問診、視触診・マンモグラフィ検査(エックス線検査)

料金 40 歳以上 1,400 円  
50 歳以上 1,000 円

対象 40 歳以上

### ※マンモグラフィ検査

乳房を挟んで薄く均一に広げて撮影することができ、乳腺・乳房の専用レントゲン検査。少ない放射線の量で検査を受けることができます。

**乳**

## 20 ～ 40 歳代前後に多い

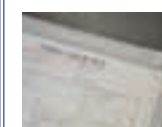
初期の子宮頸がんは、自覚症状がありません。

### 集団検診の内容

【検診受診の間隔は 2 年に 1 回】

問診、子宮頸部細胞診

料金 900 円  
対象 20 歳以上



**子宮頸**

**がんは生活習慣病です**  
がん細胞は、細胞の老化により生まれています。私たちの体は、毎日新しい細胞と古い細胞が入れ替わっています。その際生じてしまった突然変異の細胞(がん細胞)が生き残った場合、細胞分裂を繰り返してがんとして成長していきます。  
このがん細胞を作る最大の原因は、たばこですが、飲酒や肥満も原因となっています。検診を受けるとともに、禁煙や肥満予防にも努めましょう。

乳・子宮頸がん検診は医療機関でも受診できます。医療機関で受診する場合の詳細や集団検診の日程は、22ページをご覧ください。広報ひこね5月15日号と一緒に配布した冊子「健康診査・検診の日程のご案内」をご覧ください。

## 受診者の声

### 今の暮らしと将来のために 子宮頸がん検診

福本 愛さん(34歳)

昨年、夫と2人でお店をオープンさせるときに「今後は2人とも健康であることが大事だね」と話していました。そこで、まずは子宮がんの検診を受けてみることにしました。娘もいるので、「彼女たちのお手本にもなれば」という思いもありました。

過去に、心電図を検診車で受けた経験があったので、検診車への抵抗はありませんでした。

集団検診はオープンな印象を受けました。検診自体がすぐに終わった

のでよかったです。  
初めての検診なので多少の不安はありましたが、結果は「異常なし」でした。安心感を得たというより「何もなかったから、これからも定期的に受けていこう!」と思いました。  
「元氣だから」「まだまだ若いから」「自分は大丈夫だろう」という考え方を少し変えて、今の暮らしや将来のためにも、定期的に検診を受けた方がいいと思います。

### 自分自身と家族や大切な 方のために、乳がん検診

N・Kさん(41歳)

昨年、彦根市から無料クーポンが届いたこともあり、これを機会に受診しました。マンモグラフィ検査の診察を待っている間はとても不安でした。女性の先生で私が初めて受診するのを知って、とても気遣ってくださいました。検査は、少し痛かったのですが、あっという間に終わりました。痛さは個人差があるようです。

視触診では、ポイントだけのチェックで済むに終わり、自己検診の仕方も教わりました。検診結果は異常なく、安心しました。定期的に受けていこうと思っています。

### ～乳がん経験者からのメッセージ～

## 大切な家族のため、自分の夢をあきらめないため、がん検診を

菊井 津多子さん(乳がん患者の会あけぼの滋賀代表)

「これって何?まさか乳がん?」37歳のとき、ふと乳房を触ったときに「しこり」を見つけました。あの時の感触と驚きは今でも覚えています。

でも、「まさか私のがんになんかなるわけない」という根拠のない思い込みと、「がん＝死」という恐怖でなかなか病院に行けませんでした。その後、検査で乳がんはかなり進行していたことが判明しましたが、がん医療の進歩のおかげで発見から 19 年たった今日まで元気に暮らしています。

患者の会の代表として、多くのがん患者さんを見てきました。がん検診でがんが見つかった人も、がんがわかったときの衝撃は変わりませんが、手術も治療も簡単で、体力的、精神的な回復も早く、社会復帰もスムーズで、健康な人と変わらない生活を送っていらっやいます。

「マンモグラフィ検診は痛いから行かない」「暇がないから行かない」という声を聞きます。私もがんになる前だったらそんなのんきなことを言っていたかもしれません。

がんは一瞬にして、人生の夢を奪ってしまいかねません。私たちはひとりで生きているわけではありません。夫、子ども、兄弟姉妹、両親がいます。家族のためにも定期的にがん検診を受けましょう。「がん＝死」は昔の話です。確かにがんは怖い病気ですが、早く見つければ決して怖い病気ではありません。大切な家族のため、自分の夢をあきらめないため、がん検診を受けましょう。



# 福祉医療（乳幼児以外）の更新申請

6月29日(金)までに  
手続きを

現在の福祉医療費受給券（乳幼児以外）、重度心身障害老人等福祉助成券、または精神科通院医療費受給券は、8月1日(水)から新しいものに取り替えます。引き続き医療費の助成を受けるためには、更新の手続きが必要です。更新の流れを左の図で示します。乳幼児で福祉医療費

受給券を受けている人は、今回の更新手続きは不要です。彦根市の医療費助成制度は、下表のとおりです。新たに該当すると思われる人はお問い合わせください。

**問い合わせ先** 市保険年金課  
30・61・36番、FAX 22・1398番

## 更新の流れ

市保険年金課から6月初めに、手続きに必要な書類を郵送します

6月29日(金)までに更新申請書を提出してください

市保険年金課が所得などの審査を行います

引き続き8月1日以降も該当する人には、7月25日頃に受給券を郵送します

※更新申請書の提出がない場合は、新しい受給券などを受けていただくことができませんので、ご注意ください。  
※審査の結果、前年所得が所得制限を超過した場合受給券などを利用することはできません。

| 区 分                            | 対 象                                                                    | 申 請 に 必 要 な も の                                          |
|--------------------------------|------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 乳 幼 児                          | 0歳児から小学校入学前(6歳に達する日以後における最初の3月31日以前)の乳幼児                               | ○健康保険証<br>○印鑑                                            |
| 重 度 心 身 障 害 者                  | 身体障害者手帳(1～3級)の人<br>療育手帳(A1、A2)の人<br>65～69歳 身体障害者手帳(4級)の人<br>療育手帳(B1)の人 | ○健康保険証<br>○印鑑<br>○身体障害者手帳または療育手帳                         |
| 重 度 精 神 障 害 者<br>通 院 医 療 費 助 成 | 精神障害者保健福祉手帳(1級、2級)で、精神障害者通院医療費公費負担の適用を受けている人<br>※精神障害治療にかかる通院医療のみ対象    | ○健康保険証<br>○印鑑<br>○精神障害者保健福祉手帳<br>○自立支援医療受給者証<br>(精神通院医療) |
| ひ と り 親 家 庭                    | 母子家庭・父子家庭で、18歳未満の児童(18歳に達する日以後における最初の3月31日以前の人)を扶養している母または父と児童         | ○健康保険証<br>○印鑑<br>○児童扶養手当認定通知書など                          |
| ひ と り 暮 ら し 寡 婦                | かつて母子家庭の母に該当していた人で、ひとり暮らしの状態が1年以上継続しており、今後も継続すると見込まれる人                 | ○健康保険証<br>○印鑑<br>○ひとり暮らし寡婦申立書など                          |
| 低 所 得 者                        | 65～69歳 市民税を課せられている人がいない世帯に属し、扶養義務者も非課税の人                               | ○健康保険証<br>○印鑑                                            |

ご注意ください!

- ▶彦根市の医療費助成制度には、所得制限があります。本人、配偶者、扶養義務者（保険の扶養義務者、税の扶養義務者、同一住所の最多所得者）の所得が把握できない場合は、前住所地などでの課税証明書（所得額のはかるもの）が必要です。
- ▶福祉医療の区分および本人・配偶者・扶養義務者の所得状況などにより、自己負担金が生じる場合があります。

## 児童手当の現況届の提出が必要です

市保険年金課

4月から「児童手当法の一部を改正する法律」が施行されたことにより、「子ども手当」は「児童手当」に変わりました。

3月分まで「子ども手当」を受給していた市内在住の人で、支給対象となる子どもの数が変わらない場合は、引き続き「児童手当」の4～5月分を受給できますが、6月分以降の「児童手当」を受給するためには、現況届の提出が必要です。

6月上旬～中旬に、対象者には現況届の用紙を送付しますので、必要事項を書いて、6月29日(金)までに提出してください。(公務員は勤務先での手続きとなります)

申請期限を過ぎても受け付けますが、その場合は手当の振込が遅れる可能性があります。

単身赴任などの理由で、子どもと別居している人や、1月2日以降に市内に転入した人は、それぞれ添付書類が必要です。詳しくは、送付する案内用紙をご覧ください。

**受付場所** 市保険年金課、支

## 「びわ湖のE1」斉清掃に参加ください

市生活環境課

市民の皆さんや、ボランティア、関係団体などの協力により、彦根市と滋賀県が清掃活動を実施します。水と緑に恵まれた私たちのまち彦根の環境を守るための取り組みに、積極的な参加をお願いします。

**日時** 6月24日(日) 午前9時30分～同11時(清掃活動は午前10時～同11時)

**受付時間** 午前9時～

**清掃場所**

- ①大藪浜～八坂北湖岸
- ②犬上川西岸
- ③八坂町湖岸
- ④須越浜
- ⑤三津屋浜

**集合場所** ひこね市文化プラザ(野瀬町)

**注意事項**

▼事前申込は不要です。



▼清掃活動がしやすい服装で、参加してください。  
▼タオルなどは各自でお持ちください。  
▼駐車場は、ひこね市文化プラザ駐車場をご利用ください。  
▼清掃場所までは、送迎バスを配車します。  
▼雨天の場合、当日午前7時30分に実施の有無を決定します。

**問い合わせ先** 市生活環境課  
30・6116番、FAX 27・0395番

## 第5回彦根市廃棄物減量等推進審議会

市生活環境課

ごみ減量化と再資源化を進める方策などについて検討する審議会です。会議は公開で行われ、傍聴できます。今回の会議では、排出抑制と再資源化の具体的な対策や目標設定の検討などを行います。

## 福祉有償運送の登録にかかる申請のご案内

市障害福祉課

NPO法人などが、営利を目的としない範囲で、要介護認定者や身体障害者などの外出時に支援が必要な人を車を使って、有償で移送できます。このサービス(福祉有償運送)を提供する場合には、「道路運送法」に基づき、運輸支局への登録が必要です。

登録には、「彦根市福祉有償運送運営協議会」の合意が必要です。福祉有償運送のサービスを行うとする団体は、期日までに必要書類を提出してください。

**申請期日** 6月29日(金) 午後5時15分

※今回の申請分は、7月下旬～8月上旬に開催予定の「彦根市福祉有償運送運営協議会」で審査されます。

**その他** 必要書類、様式など

## 急病のときは 休日急病診療所へ

彦根休日急病診療所

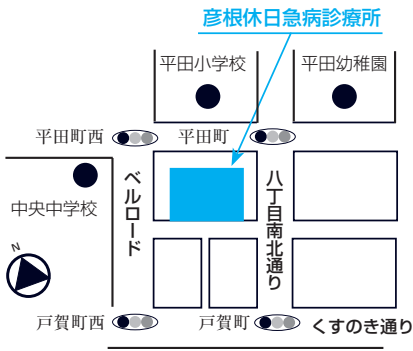
日曜日、祝日の急病のときは、まずは「彦根休日急病診療所」にお越しください。

**時間** 午前10時～午後7時(受付は午後6時30分まで)

**場所** 福祉保健センター1階(平田町)

**問い合わせ先** 彦根休日急病診療所 22・1119番

詳しくは、彦根市ホームページをご覧ください。  
**書類提出・問い合わせ先** 彦根市福祉有償運送運営協議会事務局(市障害福祉課内)  
27・9981番、FAX 26・1767番



木造住宅の耐震を  
支援します

■ 両建築指導課

◆木造住宅の無料耐震診断  
建物が地震に対して安全か、また、どの部分が弱いのかを無料で診断します。

対象 昭和56年5月31日以前

に建てられた木造住宅

募集棟数 40棟（先着順）

申込方法 両建築指導課にあ

る申込書に必要な事項を書い  
て、建築年月日が分かる書  
類（確認申請書副本、固定資  
産税課税明細書の写しなど）  
を窓口に提出してください。  
申込書は、彦根市ホーム  
ページからダウンロードす  
ることもできます。

◆既存住宅耐震改修事業

建物の耐震改修工事を行う  
ときに、その費用の一部を補  
助します。

対象 昭和56年5月31日以前

に建てられた木造住宅で、  
耐震診断を受けた結果、倒  
壊する可能性が高いと診断  
された住宅

また、建物全体を耐震改  
修する以外に、次の場合も  
対象になります（戸数に限  
りがあります）  
▼1階部分のみ耐震補強し

た場合

▼1階に耐震シエルトや  
耐震ベッドなど、建物が  
倒壊しても、一時的に安  
全が確保できる空間を設  
けた場合

条件など詳しくは、両建築  
指導課にお問い合わせくださ  
るか、彦根市ホームページを  
ご覧ください。

問い合わせ先 両建築指導課

☎30・6125番、FAX  
24・8517番

吹付けアスベストの調査  
費用を補助しています

■ 両建築指導課

建築物の柱や天井に次の写  
真のような吹付け材が施され  
ている場合に、アスベストを  
含んでいるかどうかを調査す



▶出所 国土交通省資料「目で見える  
アスベスト建材レベル」

る費用を補助しています。

写真のような事例がありま  
したら、お問い合わせくださ  
い。

問い合わせ先 両建築指導課

☎30・6125番、FAX  
24・8517番

局地的大雨に  
備えましょう

■ 両道路河川課

近年、全国的に多発してい  
る局地的大雨により、道路や  
低い土地での浸水などが発生  
しています。

このような局地的大雨に、  
現在の設計基準で整備した水  
路や側溝で対応することは困  
難な状況です。

市民の皆さんには、日頃か  
ら正確な気象情報を収集、共  
有するなどして、個人、家庭  
地域で、自らが自らを守るこ  
と（自助）やお互いの援助（共  
助）により、局地的大雨に対  
して予想される事態への備え  
をお願いします。

問い合わせ先 両道路河川課

☎30・6122番、FAX  
24・5211番

発掘調査成果展  
「竹ヶ鼻廃寺遺跡発掘」

■ 両文化財課

「竹ヶ鼻廃寺遺跡」は、市  
内で最も古い古代寺院の一つ  
で、寺院廃絶後には大上郡衙  
（古代の役所）か、これと密接  
な関係にある施設が営まれて  
いたと考えられています。

今後、約2か月ごとに市内  
の各遺跡・調査の成果を紹介  
していきます。

日時 6月2日（土）～7月25日（水）

午前8時30分～午後5時

場所 開国記念館（金亀町）  
のロビー

展示内容 発掘調査で出土し  
た銅匙・古瓦・土器

入館料 無料

問い合わせ先 両教育委員会  
文化財課 ☎26・5833番  
FAX 26・5809番

登録しましょう  
銃砲刀剣類

■ 両文化財保護課

美術品、骨とう品としての  
火縄銃などの古式銃や刀剣類  
は、「銃砲刀剣類所持等取締  
法」により登録することが義  
務づけられています。登録が  
されていない銃砲・刀剣類は、  
他人への譲渡はもちろん、所

持することもできません。必  
ず登録してください。

登録審査の日程は、次のと  
おりです。

日時と場所

▼6月14日（木） 大津合同庁舎  
7B会議室（大津市松本一丁  
目）

▼10月25日（木） 両文化産業交  
流会館第2会議室（米原市  
下多良二丁目）

▼平成25年2月14日（木） 大津  
合同庁舎7B会議室

※時間はいずれも午前10時～  
午後3時です。

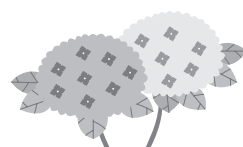
登録希望者の持ち物

①銃砲刀剣類（現物）

②警察署発行の刀剣類発見届  
出済証

③審査手数料（1件につき6、  
300円）または再交付手  
数料（1件につき3、500  
円）

問い合わせ先 両教育委員会  
文化財保護課 ☎077・5  
28・4672番、FAX  
077・528・4956番



舟橋聖一 顕彰文学賞

故舟橋聖一さん（下の写真）は、名作「花の生涯」で彦  
根を広く世に伝えたことから、昭和39年に名誉市民の称号  
が贈られました。舟橋さんが逝去された後、ご遺族からの  
寄付により基金を設置し、全国から募集した優れた文学作  
品に賞を贈っています。

第24回 青年文学賞

応募資格 昭和56年9月7日

から平成6年9月8日まで

に生まれた人

募集作品 小説・随筆・戯曲・

評論

※同一作品部門の応募は、1

人1編に限ります。

※400字詰め原稿用紙50枚

以内（随筆は10枚以内でも可。

ワープロ原稿の場合は、A4

サイズ横に、40字×25行で印

字し、原稿用紙換算枚数を表

記する）で縦書き

※自作未発表のもの

応募方法 応募作品には、①

部門②題名③氏名（本名）

④ふりがな⑤住所⑥性別⑦

年齢⑧生年月日⑨電話番号

を書いた別紙をつける（学

生は、学校名と学年を書くこ

と）  
※今までに入賞（佳作は除く）

した部門での応募はでき  
ません。

賞 優秀作品には賞状と舟

橋聖一色紙のほか、副賞50

万円、佳作（1人）には賞状

と舟橋聖一色紙のほか、副

賞10万円をそれぞれ授与し

ます。

応募締切 9月7日（金）（当日

消印有効）

第27回 文学奨励賞

応募資格

▼近畿2府4県と福井、岐

阜、三重の各県に在住・

在学する小・中学生

▼近畿2府4県と福井、岐

阜、三重、石川、富山、愛

知、静岡の各県に在住・

在学する高校生

募集作品

▼小学生の部 作文

▼中学生の部 紀行文・作  
文



▼高校生の部 創作・随想・

紀行文

※同一作品部門の応募は、1

人1編に限ります。

※400字詰め原稿用紙30

枚以内（作文に限り小学生

は3～5枚、中学生は5枚程

度でも可。作文以外はワー

プロ原稿による応募も可。ワ

プロ原稿の場合は、A4サイ

ズ横に、40字×25行で印字し、

原稿用紙換算枚数を表記す

る）で縦書き

※自作未発表のもの。ただ

し、平成23年4月1日以降

に自校内の「文芸部誌」「生

徒会誌」「学校新聞」「図書

館報」などに発表された作

品は可。

応募方法 応募作品には、①

部門②題名③氏名（本名）

④ふりがな⑤住所⑥性別  
⑦年齢⑧電話番号⑨学校  
名⑩学年を書いた別紙を

第15回 議場コンサート

6月定例会の開会日  
に、議場において、コ  
ンサートを開催します。  
当日は、午前9時から  
6月定例会の本会議が  
開催されます。この機  
会に傍聴にお越しくだ  
さい。

日時 6月11日（月） 午後

1時～

場所 彦根市議会議場  
（市役所5階）

出演 淡海琴佑会

内容 大正琴の演奏

曲目 故郷、星影のワ

ルツ、琵琶湖周航の

歌ほか

申込 申込不要です。

直接会場にお越しく  
ださい。

問い合わせ先 両議会

事務局 ☎30・613

0番 FAX 22・09

06番

## 子育て講座 子どもの急病やけがへの対応

＜内容＞医師ならではの病気の見分け方のポイントや、病院にかかるときの病状の伝え方などを小児科の医師から学びます。  
＜日時＞6月21日(木) 午前10時～同11時30分  
＜場所＞子どもセンター多目的室  
＜対象＞0～3歳の子どもとその保護者  
＜定員＞25人  
＜先着順＞  
＜持ち物＞筆記用具  
＜参加費＞無料  
＜託児＞20人(先着順)  
＜申込期間＞6月5日(火)～同15日(金) 午前8時30分～午後5時  
＜申込・問い合わせ先＞子どもセンター ☎28・1580番、FAX 28・3646番 ※電話が直接窓口へ

## 子どもセンター

### 星空教室(部分月食)

＜内容＞部分月食を観察します。予備日は土星を中心に初夏の夜空を観望します。  
＜日時＞6月4日(月) 午後7時～同9時30分(予備日 6月5日(火))  
※悪天候等の場合は、4日は延期、5日は中止になりますので、午後4時頃に開催の

有無を確認してお越しく下さい。  
＜場所＞子どもセンター(日夏町) ＜対象＞天文に興味のある人 ＜参加費＞小学生以上は1人300円 ＜問い合わせ先＞子どもセンター ☎28・3645番、FAX 28・3646番 ※申込不要です。開始時間までに直接お越しください。

## 子どもフェスティバル 企画・運営メンバー

＜内容＞10月14日(日)に開催する「彦根市子どもフェスティバル」は、子どもが中心になってアイデアを出し合い、手作りで行うイベントです。この企画・運営を行う「ジュニアボランティア」「子どもフェスティバル実行委員会」のメンバーを募集します。  
＜対象＞ジュニアボランティア 市内の小学4年生～中学生で、月1～2回程度活動に出席できる人(当日のみの参加も可)  
▼子どもフェスティバル実行委員会委員 月1回程度の会議に参加し、意欲を持って事業の企画・実施に取り組める人(原則、高校生以上) ＜参加費＞無料 ＜申込期間＞6月1日(金)～同22日(金) ＜申込・問

い合わせ先＞子どもセンター ☎28・3645番、FAX 28・3646番 ※電話が直接窓口へ

## 夏休み期間中の 放課後児童クラブ

＜対象＞働いているなどの事情で、昼間に保護者がいない、原則小学1～3年生 ＜開設期間＞7月23日(月)～8月27日(月)(休室日は、日曜日、8月13日(月)～同16日(木)) ＜場所＞各放課後児童クラブ ※河瀬小学校は人権福祉交流会館で開催予定 ＜負担金＞月々金曜日の利用は1万円、月々土曜日の利用は1万2千円 ※いずれも一人当たりの費用 ＜その他＞場所、定員は各放課後児童クラブによって異なります。定員をすでに上回っているクラブは募集しません。  
＜申込用紙配布開始日＞6月6日(火) ＜申込期間＞6月11日(月)～同22日(金) ＜申込・問い合わせ先＞園子育て支援課 ☎23・9597番、FAX 26・1768番 ※各放課後児童クラブにある「入会申込書」に必要な事項を書いて、「就労証明書」など必要書類を添付し、各放課後児童クラブに申し込んで

## 「愛らぶカレンダー」 掲載写真

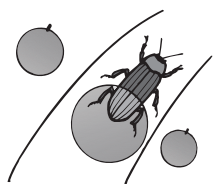
＜内容＞平成25年版の「愛らぶカレンダー」を作成するにあたり、暮らしの中の「愛・命・絆」をテーマにした写真を募集します。  
＜対象＞市内に在住・在勤・在学の人 ＜申込期間＞6月1日(金)～同29日(金)(必着) ＜応募条件＞①写真は白黒、カラーのどちらでも可。大きさはL判・キャビネ版・2L相当(178ミリメートル×127ミリメートル)とし、組写真は不可。②応募点数は1人3点まで。③応募者本人が撮影した未発表の作品で、被写体(本人)の了解を得た作品に限ります。④その他にも応募条件がありますので、ご確認ください。応募してください。  
＜申込・問い合わせ先＞園教育委員会人権教育課「愛らぶカレンダー」掲載写真募集係 ☎2522・0001 尾末町1・38 ☎24・7976番、FAX 23・9190番 ※応募用紙は、総合案内(市役所1階)、教育委員会窓口(教育委員会2階)、支所、各出張所、各地区公民館の窓口

## 人権問題通信講座

＜学習方法＞7か月間、毎月1冊のペースでテキストを送ります。読んだ後、同封の用紙に感想、質問、意見などを書いて返送してください。折り返し運営委員から返事を差し上げ、さらに理解を深めていただきます。  
＜受講期間＞7月～平成25年1月 ＜対象＞市内に在住・在勤・在学の人 ※原則として、過去3年間に本講座を受講した人は除く ＜定員＞70人(先着順) ＜受講料＞無料 ＜申込期限＞6月22日(金) ＜申込・問い合わせ先＞園教育委員会人権教育課 ☎2522・0001 尾末町1・38 ☎24・7976番、FAX 23・9190番 ※FAXか、はがきに①住所②氏名③年代(20歳代、30歳代など)④電話番号を書いて郵送

## ホタルの観察会

＜内容＞講師からホタルの生態などの説明を聞いた後、屋外でホタルを観察します。  
＜日時＞6月9日(土) 午後7時～同9時 ※晒庵(中敷町)に午後6時50分までに集合してください。  
＜場所＞晒庵・芹川周辺 ＜定員＞30人(先着順) ＜申込開始日＞6月1日(金) ＜参加費＞100円 ＜その他＞動きやすい服装でお越しください。天候により、屋外観察を中止する場合があります。 ＜申込・問い合わせ先＞快適環境づくりをすすめる会「事務局(雨生活環境課内) ☎30・6116番、FAX 27・0395番 ※電話かFAX



## 梅干しづくり体験

＜内容＞地域で採れた食材の加工を体験し、地産地消や伝統食を若い世代に伝えるため、梅干しづくり体験を2回コ

## 手話奉仕員養成講座 (基礎課程)

＜内容＞聴覚障害者のコミュニケーションの円滑化を支援します。障害者福祉の概要や手話通訳の基礎的なことを理解し、手話で自分の考えや意見をじゅつぶんに伝えられ、聴覚障害者と自由に会話ができることを目的としています。  
＜日時＞7月12日(木)～11月15日(木) 午後7時～同9時(全21講座) ＜場所＞障害者福祉センター多目的室(平田町) ＜対象＞次の①②のいずれかに該

当する人 ①平成22・23年度に開催した「手話奉仕員養成講座入門課程」を修了し、その後も継続して手話の学習または活動を続けている人 ②手話サークルや手話活動が概ね2年以上ある人で、次の項目の条件を満たす人 ①全課程が履修できる人 ②18歳以上で市内在住・在勤・在学の人 ＜定員＞20人 ※申込者多数の場合は抽選 ＜申込期間＞6月1日(金)～同22日(金) ＜参加費＞1,470円(教材費)。催し物への参加費は自己負担 ＜その他＞都合により、日程や会場を変更する場合があります。 ＜申込・問い合わせ先＞障害福祉課 ☎2522・0041 平田町594 ☎27・9981番、FAX 26・1767番 ※障害福祉課、総合案内(市役所1階)、支所、出張所にある申込用紙に必要事項を書いて、郵送かFAX

## 教室開放事業

### 「鳴鶴書道手習始」講座

＜内容＞日下部鳴鶴の書に親しみながら、毛筆の基本的な筆づかいを学びます。  
＜日時＞7月14日(土)～9月1日(土)の毎週土曜日 午前10時～正

午(全8回) ＜場所＞旭森小学校(東沼波町) ＜対象＞毛筆を基礎から丁寧に学習したい小学校3年生以上の人 ＜定員＞20人(申込者多数の場合は抽選) ＜申込期間＞6月1日(金)～同15日(金) ＜参加費＞1,600円(中学生以下は無料)、別途半紙代は必要 ＜持ち物＞筆、墨池、下敷き、半紙、文鎮、新聞紙1日分 ＜申込・問い合わせ先＞園教育委員会生涯学習課 ☎2522・0001 尾末町1・38 ☎24・7974番、FAX 23・9190番 ※往復はがきの往信の裏に①住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号⑤希望講座⑥会場校を、返信の表に①住所②氏名を書いて郵送

## 俳句入門講座

＜日時＞7月4日～11月21日の毎月第1・3水曜日(※8月15日(火)は同17日(金)に変更) 午後1時30分～同3時30分 ＜場所＞俳遊館(本町一丁目) ＜対象＞成人で俳句の初心者 ＜定員＞20人(先着順) ＜講師＞寺村滋さん(前俳遊館長) ＜申込期間＞6月6日(火)～同20日(火) ＜参加費＞無料 ＜申込・問い合わせ先＞俳遊館 ☎22・688

## 脳の健康教室 説明会

49番 ※電話(受付時間は午前9時30分～午後5時、火曜日を除く)

＜内容＞脳の健康を目指して、「脳の健康教室」を始めます。簡単な読み・書き・計算で、脳をいきいきさせる教室です。説明会を開催しますので、お気軽にご参加ください。  
＜日時＞7月11日(火) 午前10時～同11時45分 ＜場所＞福祉保健センター別館1階集会所(平田町) ＜対象＞市内在住の65歳以上の人 ＜定員＞40人(先着順) ＜その他＞「脳の健康教室」は9月から週1回開催します。申し込みは説明会の当日に行います。定員は20人で、申込者多数の場合は抽選を行います。 ＜申込期限＞6月15日(金) ＜申込・問い合わせ先＞園介護福祉課 ☎23・9660番、FAX 26・1768番



▲「脳の健康教室」で使用する教材(部分)

彦根市水道事業評価委員会

〔内容〕水道事業の施策や事務事業の事業評価目標について、「施策が適正に実施されているか」「目標に対してどの程度達成しているか」などを公募市民を含む5人で評価・検討を行います。委員会で議論された意見は、「事業評価報告書」にとりまとめ、関係機関コーナー、彦根市ホームページなどで公表します。

31日〈活動〉会議は年度内に5回程度（全て平日に実施）  
〔申込期間〕6月1日（金）～同15日（金）  
〔対象〕市内在住・在勤の人（申込者多数の場合は選考）  
〔申込・問い合わせ先〕  
市上下水道総務課（〒520-0001 尾末町1-38） ☎22・8477番、FAX24・4054番、Eメール jyogesu-somu@na.city.hikone.shiga.jp  
※①住所②氏名③年齢④電話番号⑤応募の動機を書いて、直接お持ちいただくか、郵送、ファックス、Eメールで応募してください。様式は問

市営住宅 入居者

〔内容〕①肥田団地 1戸の入居者（単身可）  
②中敷団地 2戸の入居者（世帯）  
③ブルーレイク八坂 1戸の入居者募集（世帯）

〔申込期間〕6月18日（月）～同27日（水）  
〔入居決定の時期〕7月下旬頃  
〔入居できる時期〕8月上旬以降  
〔その他〕申込の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

〔申込・問い合わせ先〕市住宅管理室 ☎30-6123、FAX22-1398  
※本人または同居（同居予定を含む）の家族が、市住宅管理室（市役所1階）に申込書などを提出してください。

ひこねエ「マーケット」夢煙」出店者

〔日時〕7月8日（日） 午前10時～午後2時（雨天は中止する場合があります）  
〔場所〕彦根城大手前公園（金亀町）  
〔出店料〕1ブース500円  
〔申込期限〕7月2日（月）  
〔申込・問い合わせ先〕リサイクルステーション（〒520-0088 銀座町4-19、受付時間は午前10時～午後4時、木・日曜日・祝日は休み） ☎26・4810番（FAX共用）※直接、リサイクルステーションで申し込むか、往復はがきの往信の裏面に①住所②氏名③電話番号④出店品目⑤人数⑥出店希望日を、返信の表面に①住所②氏名を書いて郵送

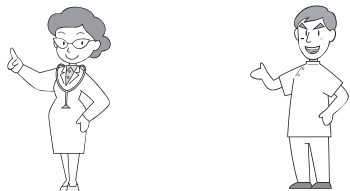


いませんが、A4用紙1枚にまとめてください。

市職員を募集します

| 職種                                                                                                                                   | 人数    | 職務内容                                                                | 受験資格                                                                                                                                                            |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 上級一般事務                                                                                                                               | 30人程度 | 一般行政事務                                                              | 昭和57年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人                                                                                                                                     |
| 上級土木技術                                                                                                                               | 3人    | 土木に関する計画、設計、監督等の業務および関連する行政事務                                       |                                                                                                                                                                 |
| 建築技術                                                                                                                                 | 1人    | 建築に関する設計、監督、建築確認等の業務および関連する行政事務                                     | 昭和52年4月2日以降に生まれた人で、1級建築士または建築基準適合判定資格者の資格を有する人                                                                                                                  |
| 保育士                                                                                                                                  | 5人    | 保育業務および関連する行政事務                                                     | 次の要件を全て満たす人<br>①昭和57年4月2日以降に生まれた人<br>②保育士の登録をした人（登録見込みを含む）<br>③幼稚園教諭1種または2種の免許を有する人（取得見込みを含む）                                                                   |
| 幼稚園教員                                                                                                                                | 1人    |                                                                     |                                                                                                                                                                 |
| 学芸員                                                                                                                                  | 1人    | 彦根城博物館の学芸員（主に大名道具を担当）としての業務および関連する行政事務<br>※彦根城博物館以外の部署に異動する場合もあります。 | 次の要件を全て満たす人<br>①学校教育法に基づく大学院修士課程または博士前期課程で、日本美術史学または日本史学を専攻し、修了した人（平成25年3月31日までに修了見込みの人を含む）で、博物館法に定める学芸員の資格を有する人（平成25年3月31日までに取得見込みの人を含む）<br>②昭和52年4月2日以降に生まれた人 |
| 上記の募集の受付期間・試験日など                                                                                                                     |       |                                                                     |                                                                                                                                                                 |
| 〔受付期間〕6月1日（金）～同21日（水） 〔試験日〕7月22日（日）<br>※試験の申込受付時間は、期間中（土・日曜日は除く）の8：30～17：15。郵送の場合は6月21日（水）の消印有効。同一日程で試験を行いますので、受験する試験区分のみに申し込んでください。 |       |                                                                     |                                                                                                                                                                 |
| 〔受験申込書等の配布場所、受験申込、問い合わせ先〕彦根市職員選考委員会（市人事課内） ☎30-6106、FAX22-1398                                                                       |       |                                                                     |                                                                                                                                                                 |

| 職種                                                  | 人数    | 受験資格                                              | 試験日・受付期間など                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------------------------------------------------|-------|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床工学技士                                              | 1人    | 昭和52年4月2日以降に生まれた人で、臨床工学技士の免許を有する人                 | 〔試験日〕7月1日（日）<br>〔受付期間〕6月1日（金）～同21日（水）<br>※各試験の申込受付時間は、期間中（土・日曜日、祝日は除く）の8：30～17：15。郵送の場合は、6月21日（水）の消印有効<br>※採用予定日は、8月1日です。                                                                                                                         |
| 言語聴覚士                                               | 1人    | 昭和52年4月2日以降に生まれた人で、言語聴覚士の免許を有する人                  | 〔試験日（受付期間）〕<br>第1回目 8月5日（日）（7月9日（月）～同27日（金））<br>第2回目 8月23日（水）（7月30日（月）～8月16日（水））<br>第3回目 10月14日（日）（9月18日（水）～10月5日（金））<br>第4回目 12月2日（日）（11月5日（月）～同22日（水））<br>※各試験の申込受付時間は、期間中（土・日曜日、祝日は除く）の8：30～17：15。郵送の場合は、各受付期間最終日の消印有効<br>※採用予定日は、平成25年4月1日です。 |
| 助産師または看護師                                           | 30人程度 | 昭和52年4月2日以降に生まれた人で、助産師または看護師の免許を有する人（免許は取得見込みを含む） | ※助産師または看護師は、有資格者を対象にして、随時試験を実施しています。詳しくは、広報ひこね5月1日号をご覧ください。                                                                                                                                                                                       |
| 〔問い合わせ先〕市立病院事務局職員課 ☎22-6050（内線3516、3517）、FAX26-0754 |       |                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                   |



文化フェスタ 2012

入場無料  
（呈茶のみ有料）

彦根文化連盟に加盟する文化団体が、一堂に会して活動を展示・発表します。彦根ならではの文化・芸術をご鑑賞ください。

〔展示部門〕

〔日時〕6月8日（金）～同10日（日） 9：30～17：00  
〔場所〕ひこね市文化プラザ メッセホール棟  
〔展示団体〕彦根山草会、押花の会、彦根きりえ研究会、彦根花道協会、悠弘流押し絵、深雪アートフラワー、彦根文芸協会、ひこね演劇鑑賞会、彦根美術工芸協会、一期一会の会、彦根洋画協会、みずえの会、彦根書友会、東海総合美術家連盟、彦根写真連盟

※彦根茶道協会呈茶席（6月8日（金）～同10日（日）10：00～16：00、有料）もあります。

〔舞台部門〕

〔日時〕6月10日（日） 12：30～16：30  
〔場所〕ひこね市文化プラザ エコホール  
〔出演団体〕淡海琴佑会、彦根三曲協会、筑前琵琶彦根旭城会、正派若柳流湖岸会、彦根日本舞踊グループ、アイネ・クライネ・ローテ・ボーネ、詩吟朗詠錦城会彦根支部、都流 彦根九重会、彦根花みづ木会

〔問い合わせ先〕市教育委員会文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080



# ライター(着火用具)を安全に使うために

消費生活相談窓口(市役所1階・生活環境課内) ☎30-6144番

子どもの安全を守るため、ライター等の販売が規制されています。  
(平成23年9月27日以降)



1 本体にPSCマークの表示がないものは販売が禁止されました  
対象商品は、ライターや多目的ライター(点火棒)のうち、燃料の容器と構造上一体となっているもので、容器の全部または一部にプラスチックを用いたものです。  
購入の際には、本体に安全基準を満たしていることを示す、PSCマーク表示(左のとおり)の有無を確認してください。



PSCマークのない製品が市中に出回ったときは、国は製造事業者などに回収などの措置を命ずることが出来ます。

ライターは、消費生活安全法によって、製造または輸入事業者が技術基準適合の自己確認が義務付けられ、さらに第三者機関の検査が義務付けられている「特別特定製品」です。

2 PSCマーク付きの製品にはチャイルドレジスタンス機能が付いています  
子どもが簡単に操作することができない「幼児対策(チャイルドレジ

スタンス)機能の付いていない使い捨てライターは、製造や販売が禁止されています。  
※チャイルドレジスタンスとは子どもが簡単に操作できないようにすること。例えば、「二つ以上の操作を同時にしないと点火しない」「着火スイッチが重く、ある程度の力をかけないと押せない」など。  
3 ライターによる事故から子どもを守りましょう  
①ライターは子どもの手の届かないところにおきましょう。  
②子どもに触らせず、火遊びの危険性を教えましょう。  
③不要なライターはきちんと捨てましょう。  
利用しなくなったライターが不用意に置いてありませんか。  
使い切るか、ガス抜きをして、市のルールに従って正しく廃棄しましょう。

ボリュームたっぷりのランチ▼



アセロラジュース(生のアセロラの実を絞ったジュース)、サラダ、ピラフと写真には載っていませんが、シュハスコ(肉を焼いたもの)です。

ピラフには、炒めたハヤトウリ、人参、玉葱、刻みねぎやレーズンが入っています。お米は細長いインディカ米で、パラパラとした食感です。

この日の夕食は、ご飯物はなく、ハムとチーズたっぷりのラザーニャ(平たい麺とトマトソースを重ねたグラタン)でした。

ブラジル人全員が、私の友達と同じ食事の取り方をするわけではありませんが、「欧米人はパンばかり食べている」というイメージはなくしてほしいと思いつつ、来月は、ブラジルでよく食べられているパンを紹介する予定です。

【彦根市国際交流員 平田エジナ】

## Brasilへようこそ!



### 第32回 「ご飯は食べないの?」

4月から「美味しさの基準は人それぞれ違う」という話を掲載してきたせいか、食べ物にまつわる話をしてくれる人が周りに増えました。

その中で気になる質問があったので、お答えしながら皆さんにもご紹介したいと思います。

よくあるのが、「主食は何か?」という質問です。「食事はパンで始まりパンで終わる。…つまり、ブラジルではご飯や野菜は食べない」というイメージが強いようです。

朝食は、ご飯よりパンを食べる人が多いかもしれませんが、昼食や夕食には野菜もご飯も普通に食べます。

ただし、日本の白いご飯とはお米の種類も調理方法も違います。右上の写真は、日本に来る前、友達の家でごちそうになったある日の昼食です。

メニューは、左手前から時計回りにキャッサバ芋、

## 消防だより



問い合わせ先 消防本部予防課 ☎22-0332番、FAX 22-9427番

きちんと維持管理していますか?

### 住宅用火災警報器

彦根市火災予防条例により、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられた平成23年6月1日から1年が経過しました。

住宅用火災警報器は、「いざ」というときにきちんと作動するように、日頃からお手入れや点検をお願いします。

《警報が鳴ったときは》

◆火災のとき  
大声で周りに火災を知らせ、119番通報をしましょう。可能なら消火を行ってください。

◆火災ではないとき

火災以外の湯気や煙などを感知して警報が鳴ったときは、警報音停止ボタンを押す、ひもがついているタイプのはひもを引く、または、室内の換気をするなど警報音は止

まり、通常の状態に戻ります。

◆台所でよく鳴る場合は  
煙や湯気が直接かからない場所に警報器の場所を変えるか、熱式の警報器に取り換えてください。

《点検の方法》

月に一度は点検しましょう。

◆お手入れをしましょう  
警報器にホコリが付くと火災を感知しにくくなります。汚れが目立ったら、乾いた布でふき取りましょう。

特に、台所に取り付けた警報器は、油や煙などで汚れが付くことがあります。布に水やせっけん水を浸し、十分絞ってから汚れをふき取ってください。

◆テストをしましょう

テストは、ボタンを押したり、ひもがついているタイプのはひもを引いて行え

ます。詳しくは製品の取扱説明書をご覧ください。

◆音が鳴らない場合は

次のことを確認しましょう。

○電池はきちんとセットされていますか?

○電池切れではありませんか?

○それでも鳴らない場合は、故障が考えられます。取扱

説明書をご確認ください。

◆電池切れかも

電池切れの時には音声でお知らせするか、ピッ・ピッ・と短い音が一定の間隔で鳴りますので、新しい電池に交換してください。

◆警報器本体の寿命は

警報器本体の寿命は、おおむね10年です。設置後10年を目安に交換をお奨めします。

住宅用火災警報器は、あなたとあなたの家族を守る切り札です。

まだ設置していないご家庭は、早期に設置しましょう。

### 甲種防火管理 新規講習(前期)

日時 7月18日(水)、同19日(木)  
9:00~16:00  
場所 消防本部(西今町)  
定員 72人(先着順、消防本部管内者を優先)  
受講料 4,700円(テキスト代を含む)  
申込期間 6月25日(月)~同29日(金)  
8:30~17:15  
申込・問い合わせ先  
消防本部予防課 ☎22-0332  
消防署南分署 ☎43-5670  
消防署北分署 ☎23-0119  
消防署犬上分署 ☎38-3130

東日本大震災復興支援イベント  
YOSAKOIソーラン日本海  
彦根三十五万石大会

国宝・彦根城築城400  
年祭を契機に開催されてきたYOSAKOIソーラン  
日本海の彦根大会が、今年も開催されます。

開催日 6月23日(土)・同24

日(日)

時間・場所

6月23日(土)  
午後1時~J A東びわこ  
稲枝支店

同2時~ビバシティ彦根

同3時~彦根市役所

同4時~彦根城大手前  
公園

6月24日(日)

午前9時30分~彦根駅前  
通り(パレード演舞)

同11時~彦根城大手前公  
園(ステージ演舞)

午後6時~彦根城大手前  
公園(審査上位チームに  
よるファイナル演舞)

その他 6月24日(日)の午前  
9時~午後3時は、彦根  
駅前通りで交通規制が実  
施されます。

問い合わせ先 消防本部  
課 ☎30-6120番、FAX  
22-1398番

圏域で取り組む地域人材の育成

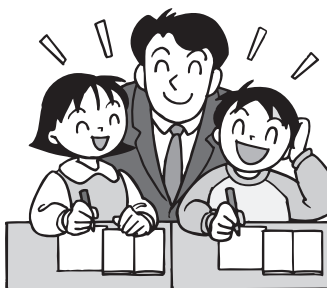
人材育成部会では、次代を担う子どもたちが、確かな学力や豊かな心を身に付け、地域社会に貢献できるような人材の育成を推進します。

具体的には、地域密着型の知的産業創出に向けた科学教育の充実を始め、グローバル社会に対応した国際交流を深め、コミュニケーション力を高める国際教育の充実等を図ります。また、豊かな人間性や社会性をはぐくむ体験活動等を実施するとともに、こうした取り組みを支える指導者の育成等を図ります。左に掲げた3つの柱ごとに、主な事業を紹介します。

科学教育の充実

彦根市サイエンスプロジェクト

子どもたちの科学への好奇心や探究心を引き出し、ものづくりの楽しさを体験いただく



科学教育の充実

彦根市サイエンスプロジェクト  
彦根市子ども天文講座

国際教育の充実

姉妹都市等との交流事業  
国際理解教育の推進

体験活動等の実施

荒神山自然の家 子どもチャレンジサマーキャンプ



▲ロボカップジュニアジャパンオープン決勝トーナメントに進出した、彦根ノードのチーム「白虎」

くため、また、国際科学技術コンテストを通して科学で世界に挑戦できる機会を提供するために、自律型のロボットとパソコンを用いた「自律型サッカーロボット研究室」を開催しています。

年に1回開催される全国大会である「ロボカップジュニアジャパンオープン」へは、彦根市から3年連続で出場チームを輩出しています。

さらに、放射線測定や超伝導などの実験を行う「子ども科学教室」を開催するとともに、学生・社会人向けには、就職、技能習得に役立つ「基礎IT（情報技術）スキル講座」などを開催し、次代に必要なとされる能力を持った人材の育成を行っています。

問合わせ先 国教育委員会生涯学習課 ☎24・7974番

彦根市子ども天文講座

彦根市子どもセンターには、屈折式200mm口径の望遠鏡が設置されています。

子どもセンターでは、今年もこの望遠鏡を使ったさまざまな天文講座を企画しています。

その他、自然に囲まれた立地を利用して、科学教室や自然教室を行います。

問合わせ先 園子どもセンター ☎28・3645番

国際教育の充実

姉妹都市等との交流事業

国際化に対応できる人材を育成するため、これまでから各市町で取り組んでいる児童生徒の海外派遣や姉妹都市交流を継続して実施します。

問合わせ先 園企画課 ☎30・6101番



▲彦根市中学生北米研修派遣

体験活動等の実施

荒神山自然の家 子どもチャレンジサマーキャンプ

夏休みの8月18日(土)・同19日(日)に、圏域の子どもたちを対象に、荒神山自然の家で1泊2日のキャンプを行い、自然体験活動を通して交流を深めます。

問合わせ先 園荒神山自然の家 ☎28・1871番

国際理解教育の推進

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員としてともに生きていく「多文化共生社会をつくるため、国際理解教育を進めています。

小・中学校などへ講師を派遣し、他国の文化や遊びの紹介、疑似体験などを行う参加型の学習会を開催しています。また、指導者の養成や教材開発なども行っています。

問合わせ先 園人権政策課 ☎30・6113番

連載企画 「わたしの町の戦国」 第23回

蓮台寺城と宇尾城ー蓮台寺氏・大宇氏ゆかりの平地城館ー

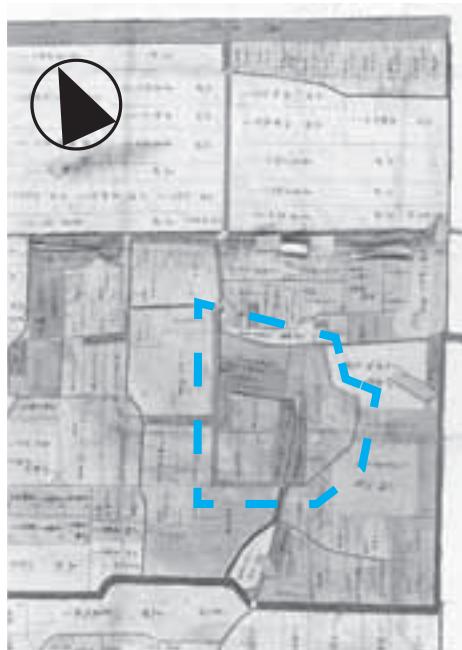
河瀬一族

大宇氏をご紹介することになりました。

蓮台寺氏と蓮台寺城

蓮台寺町は、河瀬氏の一族である蓮台寺房盛が居城とした地です。蓮台寺氏は、京極氏の零落の後、浅井氏の被官（家臣）として村落支配に当たっていました。

町名の由来ともなった蓮台寺は、河瀬一族によって創建された臨済宗妙心寺派の寺院ですが、織田信長による破却によって衰え、本尊の大日如来も行方知れずとなっていました。



▲「蓮台寺村耕地絵図」(部分)に描かれた蓮台寺城跡

ました。江戸時代になり本尊を確認して故地にもどし、現在の寺観が整えられたようです。

蓮台寺町の集落の東端には、今も周囲より一段高くなった畑地が残っています。

明治時代初期に描かれた「蓮台寺村耕地絵図」を見ると、周囲を道によって区画された地所を確認することができます。この辺り一帯に蓮台寺氏の平地城館が存在したと伝えていきます（上図の破線で囲んだ部分）。昭和38年、その一隅に関係者によって「河瀬蓮台寺城址」と記された石碑が建てられました。



▲蓮台寺城跡に建てられた石碑

大宇氏と宇尾城

宇尾町は、かつて「大宇」とも呼ばれ、河瀬一族である大宇大和守高秀と秀則2代が

▲「宇尾邑耕地絵図」(部分)に描かれた宇尾城跡



居城した所です。高秀は、一時期、隣村の甘呂に居住していたようですが、後に当地に城館を移して、大宇と名乗りを改めたと言います。

宇尾の現集落の北端には、当地の産土神である白山神社があります。この宮地を含む北側一帯に、かつて大宇氏の平地城館が存在したと伝えていきます（右図の破線で囲んだ部分）。明治時代初期に描かれた「宇尾邑耕地絵図」を見ると、街道や水路で囲まれた区画を確認することができます。北端には「ハンの池」と通称される城館当時の池が描かれており、現在も窪地と



▲宇尾城跡に建てられた石碑

なっており、窪地の周辺は果樹園が営まれ、梅林の中に「河瀬大和守秀則屋敷址」と記された石碑が往時の姿を伝えています。

江戸時代の地誌である『淡海木問攷』には、河瀬氏・蓮台寺氏・大宇氏の3家が「犬上衆」と呼ばれ、浅井氏に従って姉川合戦で活躍したと、織田信長による小谷城総攻撃では浅井氏一族とともに討死したことなどを伝えています。

問合わせ先 園教育委員会文化財課 ☎26・58833番 FAX 26・58809番

園教育委員会文化財課では、地域に埋もれた文化財資料を探しています。ご存じであれば、ご連絡ください。

6月22日(金)~7月24日(火)

## 「華麗なる調度」もりのみや よしこ—精宮宜子愛用の品々—

井伊家14代直憲の正室・宜子の調度を紹介します。  
有栖川宮家から井伊家に嫁いだ姫君が用いた華麗な調度の数々をご覧ください。



▲みづのち 叢地花菱唐草時給  
肩作箱

観覧料が必要です

ギャラリートーク「華麗なる調度—精宮宜子愛用の品々—」

6月23日(土) 14:00~15:00

解説：彦根城博物館学芸員

※事前申し込みは不要です。当日、直接展示室1にお集まりください。

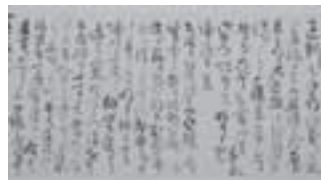
常設展示の名品

## — 常設展示の名品 —

常設展示「ほんもの」との出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

6月18日(月)まで展示中

井伊直弼書状  
松平頼胤宛て



安政6年(1855)、13代直弼が高松藩主松平頼胤に宛てた書状。武装して江戸に向かう水戸藩士らの動向を尋ね、問題解決を目指す大老直弼の姿を紹介しています。

6月の休館日はありません。

※6月19日(火)~同21日(木)は展示替えのため、展示室を一部閉室しています。

ひこね市文化プラザ ☎ 26-8601・FAX 26-8602

チケットのお申し込み、お問い合わせは  
チケットセンター ☎ 27-5200 (9:00~19:00)  
インターネットでも購入いただけます。 <http://bunpla.jp/>

6月2日(土) 10:00~ メッセホール

「時代考証学会 第2回フォーラムin彦根」

地域と語る大河ドラマ・時代劇~歴史都市彦根からの発信~  
一般1,500円(昼食付)

6月16日(土) 15:00~ グランドホール

ワールド・ミュージック・トリップ vol.6

ハーモニカ・カルテット「スヴェング」fromフィンランド  
指定 一般3,900円 WMT会員3,300円 SP会員2,000円【発売中】

6月17日(日) 11:30~ / 14:00~ グランドホール

<こどもちゃれんじコンサート>

しまじろう おとぎのくにの だいぼうけん

指定 1,900円【発売中】  
※3歳以上有料(3歳未満でもお席が必要な場合は有料)

6月23日(土) 16:00~ グランドホール

OEK ♪ ひこね Cool Japan Concert episode.5

「クラシック×ジャズ ~American Selection~

鈴木織衛 & OEK with 日野皓正+石井彰

指定 S席5,900円 A席4,800円 学生席(バロコニー席)1,000円  
OEK会員S席5,000円 A席4,000円【発売中】

8月24日(金) 19:00~ エコーホール

ワールド・ミュージック・トリップ vol.7

多国籍バンド「アレ・メッレル・バンド」

指定 一般3,900円 WMT会員3,300円 SP会員2,000円【6月10日発売】

9月26日(水) 19:00~ グランドホール

「鼓童ワン・アース・ツアー2012~伝説」

指定 一般 1階席4,500円 2階席3,500円【6月10日発売】

※SP会員…スチューデント・パスポート会員(登録無料の学生会員)  
※WMT会員…ワールド・ミュージック・トリップ会員  
※OEK会員…OEK ♪ ひこねサポーターズ会員

6月の休館日 4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)

6月以降の催し

最新チケット発売情報

## ★★★ 注目のイベント ★★★

7月15日(日) 12:30~17:00~ (2回公演) グランドホール

松竹大歌舞伎近松座公演 近松座三十周年記念



昨年、東日本大震災の影響を受け中止となった、近松座30周年記念公演。

今年、坂田藤十郎一家三世の競演により、改めて開催します。

「首根崎心中」や「夕霧名残の正月」など、豪華な演目にご期待ください!

指定 一等席7,000円 二等席5,500円 三等席4,000円  
SP会員2,000円【発売中】

7月22日(日) 14:00~ グランドホール

劇団わらび座「おもひでぼろぼろ」

「おもひでぼろぼろ」といえば、1991年の夏に公開されたスタジオジブリのアニメの名作。

わらび座の「おもひでぼろぼろ」は、スタジオジブリ作品初のミュージカル化となります。

その記念すべき「おもひでぼろぼろ」が彦根にやってきました!



指定 S席4,000円 A席3,500円  
SP会員(S席のみ)2,500円【発売中】



# とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ

## 彦根藩主の外出記録 — 「御出留」 —

「彦根藩井伊家文書」(重要文化財、彦根城博物館蔵)に、文化9年(1812)の「御出留」という古文書が伝わっています(写真)。「御出留」は藩主側近である側役が記した彦根藩主の外出記録です。藩主が暮らした表御殿(現在の彦根城博物館)での行動を側役が記した「側役日記」と対となるもので

▲文化9年11月18日における井伊直亮の鷹狩りの記事(「御出留」より)

文化9年6月、この年の2月に藩主となった井伊直亮が彦根に帰国し、翌10年4月に江戸に参勤するまでの10か月間を彦根で過ごしました。青年藩主直亮の19歳から20歳にかけての時期です。「側役日記」は6月から12月までの期間のもの、また「御出留」は6月から翌10年4月までの期間のものが残っています。

「御出留」には、井伊家の菩提寺である清涼寺などの寺社への参詣を除いた外出が記録されています。外出は、10か月間で合計56回。月別の内訳は、6月3回、7月7回、8月6回、9月6回、10月6回、11月6回、12月6回、正月2回、2月5回、3月5回、4月4回となっています。外出の目的は、6月から10月上旬までが川辺での釣りや琵琶湖での大網、10月上旬から翌年4月までが鷹狩りが多

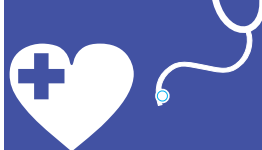
く、6月には「里根御山」での松茸狩り、2月には、鳥居本宿方面や八重練村(現多賀町)での鹿狩りなどが見られます。鷹狩りは、単なるレジャーではなく、將軍から拝領した鷹で鴨と雁を獲り、將軍に献上するという重要な儀礼を伴ったものでした。行動範囲は、城下町から出て周辺の村方や琵琶湖の内湖を巡ることが多いのですが、北限は朝妻川、南限は愛知川堤でした。

とを経て、須越村まで行っています。この時は船で表御殿まで帰りましたが、巡礼街道や朝鮮人街道を陸路で帰る場合もありました。また、「御出留」には、「古城山」(佐和山のこ)や高宮川原に置かれた鉄砲の練習場である「丁場」や、野田山村などにある家老クラスの藩士の屋敷である「別所」などに赴いた時の様子も記録されています。これらの記事は、城下町郊外にある藩関係の施設やその使われ方を知ることが出来るものとして貴重です。

「御出留」からは、藩主の行動の詳細を復原できると同時に、彦根という地域の自然条件や風土と一体となって、彦根藩主独特の生活文化が形作られている様子を読み取ることが出来るのです。

(彦根城博物館学芸員 渡辺恒二)

写真の資料は、常設展示「ほんもの」との出会い」で6月20日(水)から8月27日(月)まで展示しています(期間中無休)。



# 健康だより



## 女性対象

# 骨粗しょう症検診

骨粗しょう症とは、カルシウムなどの骨量が減って、骨折しやすくなった状態です。その原因には、カルシウム不足、妊娠・出産や閉経後の女性ホルモンの減少などがありますが、運動不足やダイエットでも起こりやすくなります。

自分の骨量がどのくらいかを知り、生活習慣を改善することで予防が可能です。まずは、検診を受けることから始めましょう。

### 実施日時

| 実施日      | 検診時間 |    | 受付時間                       |                            |
|----------|------|----|----------------------------|----------------------------|
|          | 午前   | 午後 |                            |                            |
| 6月25日(月) | ○    | ○  | 午前の部<br>9:00～9:10          | 午後の部<br>13:00～13:10        |
| 7月 5日(木) | ○    | ○  | 10:00～10:10<br>11:00～11:10 | 14:00～14:10<br>15:00～15:10 |

**定員** 各受付時間につき14人まで

**場所** 福祉保健センター 1階

**内容** 骨密度測定（腕のレントゲン検査）と検診結果の説明、骨粗しょう症予防の栄養指導

**検診料** 600円

**申込受付開始日** 6月4日(月)

**対象** 市内に住民登録のある女性で、下記のいずれかに生まれた人

- 30歳（昭和57年4月1日～同58年3月31日）
- 35歳（昭和52年4月1日～同53年3月31日）
- 40歳（昭和47年4月1日～同48年3月31日）
- 45歳（昭和42年4月1日～同43年3月31日）
- 50歳（昭和37年4月1日～同38年3月31日）
- 55歳（昭和32年4月1日～同33年3月31日）
- 60歳（昭和27年4月1日～同28年3月31日）
- 65歳（昭和22年4月1日～同23年3月31日）
- 70歳（昭和17年4月1日～同18年3月31日）

**申込方法・問い合わせ先** 電話かFAXで 圀健康推進課へ。

※FAXの場合は、①「骨粗しょう症検診希望」②検診希望日時③氏名④住所⑤生年月日⑥電話番号を書いてください。FAXでの申込の場合は、ご希望の日時に

圀健康推進課（平田町・福祉保健センター1階）  
☎24-0816 FAX24-5870

受付ができない場合のみ、ご連絡します。

※彦根市ホームページ、携帯電話のQR

コードから申し込むこともできます。

### 注意事項

- ①妊娠中や、妊娠の可能性のある人は受診を控えてください。
- ②次の人は検診料が無料となります。
  - 検診当日70歳の人
  - 一定の障害のある65歳～69歳の人で、後期高齢者医療に加入している人 → 検診当日、後期高齢者医療被保険者証をお持ちください。
  - 生活保護法による被保護世帯の人 → 生活保護受給証明書が必要です。印鑑を持って、圀社会福祉課（福祉保健センター2階）で手続きしてください。
  - 市県民税非課税世帯の人 → 自己負担金免除票が必要です。検診前日までに印鑑を持って、圀健康推進課（福祉保健センター1階）で手続きしてください。



**骨粗しょう症予防教室**  
びこね**美骨レッスン**

骨から若々しく！

**日時** 7月19日(木) 9:30～12:00  
(受付は9:20～9:30)

**場所** 福祉保健センター 別館2階

**内容** 美骨ストレッチ & カルシウムアップ食べ合わせ術

**定員** 50人(先着順) **参加費** 無料

※運動のできる服装でお越しください（上靴は不要）。

**申込期限** 7月11日(水)

**申込方法・問い合わせ先** 電話かFAXで 圀健康推進課へ。

※FAXの場合は、①「美骨レッスン希望」②氏名③住所④生年月日⑤電話番号を書いてください。

※彦根市ホームページ、携帯電話のQRコードから申し込むこともできます。



・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 告 白 欄 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

**借金** クレジット・サラ金・過払請求  
のお悩み解決します

こんなことで  
悩んで  
いませんか？

- ・誰にも相談できず夜も眠れない
- ・借金が不安で仕事も手につかない
- ・返しても返しても少しも借金が減らない
- ・完済しているものもあるんだけど
- ・借金を整理してもう一度出直したい

**相談無料** **秘密厳守** **分割払可能**

**あい湖司法書士事務所**

通話料  
無料**0120-001-694** 勇気を出してご相談ください!!  
TEL**077-527-0023**

大津市京町3丁目3-1 A&M・OTSUビル2F(京町3丁目交差点角 JR大津駅徒歩3分)

**夏の無料体験受付中!!**

**2歳児のためのリトミック  
くるくるクラブ**

**平田センターで開講中!!**

《対象年齢》  
H21年4月2日～H22年4月1日生

**レッスン見学会日程**  
**6/5・12・19** (火) 10:30～

**レッスン広場きんぱーん!!**

こどもピアノコース (4歳以上の方)

入学金が40%OFF + 設備維持費 5,880円も  
の3,150円 3ヶ月無料 お得!!

**おとなピアノコース**

入学金が60%OFF + 設備維持費 6,510円も  
の2,100円 4ヶ月無料 お得!!

お問い合わせ  
お申し込みは

**カワイ音楽教室 彦根事務所** ☎**0120-34-0227**

受付時間:火曜日～土曜日 AM10:00～PM6:00  
e-mail:hikone@music.kawai.co.jp



| 行 事 名                                | 日 時                                      | 場 所                                        | 内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等                                                                                                             |
|--------------------------------------|------------------------------------------|--------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 時遊花 はまぼうふう<br>「五節供を飾る」               | 6月1日(金)～7月29日(日)<br>8:30～17:30           | 高 宮 駅<br>コミュニティセンターホール<br>(高宮町)            | 内 容：琵琶湖一周展示に向けて活動中の「時遊花 はまぼうふう」。異分野の5人の技を合わせて、五節供の文化を見事に表現します。<br>時遊花 はまぼうふう(担当：古河) ☎090-6320-0250                              |
| 野 鳥 の 森 の 観 察                        | 6月2日(土)<br>9:00～12:00                    | 野鳥の森駐車場(多賀町)<br>集 合                        | 内 容：野鳥の森を一周します。<br>費 用：100円<br>持ち物：筆記用具、雨具<br>彦根自然観察の会(担当：渡邊) ☎28-3867                                                          |
| ひこねエコマーケット<br>「夢 畑」<br>～いらないものをいる人へ～ | 6月10日(日)<br>10:00～14:00                  | 大 手 前 公 園<br>(金 亀 町)                       | 内 容：リサイクル品、手作りの作品などの市(いち)から掘り出し物を見つけてください。雨天中止。<br>リサイクルステーション(銀座町) ☎・FAX26-4810<br>(問い合わせ時間は10:00～16:00 木・日曜日、祝日は休み)           |
| 家族のつどい<br>「ほ っ こ り」                  | 6月12日(火)<br>13:30～15:30                  | 福祉保健センター2階<br>第 1 集 団 指 導 室                | 内 容：認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。<br>圀介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768                                                   |
| ひこね市民活動センター<br>情 報 交 換 会             | 6月15日(金)<br>①18:00～19:00<br>②19:00～21:00 | ひこね市民活動センター<br>(金 亀 町)<br>☎24-4461         | 内 容：①NPO、ボランティアに興味がある人への活動団体の紹介 ②さまざまな分野でNPO、ボランティアの活動をしている人の情報交換・交流会<br>費 用：300円と一品持ち寄り(食べ物、飲み物)                               |
| ひこね食育フェア                             | 6月16日(土)<br>11:00～16:30                  | ビバシティ彦根1階<br>センターモールと<br>センタープラザ<br>(竹ケ鼻町) | 内 容：骨密度測定や食育紙芝居、豆つかみ体験など、「食」に関する情報や取り組みを紹介します。ひこにゃん・ひこちゅうが参加する食育クイズも行います。<br>圀健康推進課☎24-0816、FAX24-5870                          |
| 彦 根 朝 市                              | 6月17日(日)<br>7:00～8:00                    | いろは松駐車場                                    | 販売品：新鮮な季節の野菜、卵、漬物など<br>販売者：彦根朝市組合<br>圀農林水産課☎30-6118、FAX24-9676                                                                  |
| 視覚障害者の社会参加<br>を 考 え る 集 い            | 6月17日(日)<br>11:00～16:30                  | ビバシティ彦根2階<br>ビバシティホール<br>(竹ケ鼻町)            | 内 容：視覚障害者の社会参加における現状を皆さんに知っていただき、問題点をともに考える機会とします。<br>滋賀県立視覚障害者センター(担当：長尾)☎22-7901、FAX22-7890                                   |
| ひこね元気計画21<br>ウォーキング歩き隊               | 6月21日(木)<br>9:00～10:30                   | 肥 田 城 址 コ ー ス<br>(肥田町公民館集合)                | 内 容：珍しい土壘(どるい)がある歴史いっぱい肥田町をぐるっと散策します。<br>※駐車場に限りがありますので、なるべく乗り合わせてお越しください。<br>ひこね元気計画21実行委員会事務局(圀健康推進課内)<br>☎24-0816、FAX24-5870 |



主催：彦根市・彦根市教育委員会

問い合わせ先 圀教育委員会文化振興室☎23-7810、FAX21-3080

### 【6月の行事】

| 行 事                                                   | 期 間               | 時 間                                    | 会 場                    | 入場料 |
|-------------------------------------------------------|-------------------|----------------------------------------|------------------------|-----|
| 紫 陽 花 の 会                                             | 6月1日(金)～3日(日)     | 9:30～16:30(3日は16:00まで)                 | 市 民 会 館・ギャラリー          | 無料  |
| 高 宮 町 蝸 牛 会                                           | 6月1日(金)～30日(土)    | 終 日                                    | 徳性禅寺堀、高宮小学校グラウンドフェンス   | 無料  |
| 稲 枝 い け 花 同 好 会                                       | 6月2日(土)～3日(日)     | 9:30～17:00(3日は16:00まで)                 | みずほ文化センター多目的ホール        | 無料  |
| 現 代 水 墨 画 協 会                                         | 6月5日(火)～9日(土)     | 10:00～16:00                            | 京都銀行彦根支店2階展示ホール        | 無料  |
| 写 友 レ ン ゲ 写 真 展                                       | 6月6日(水)～10日(日)    | 9:30～17:00(10日は16:00まで)                | 市 民 会 館・ギャラリー          | 無料  |
| 彦根文化連盟 ひこね文化フェスタ2012【展示部門】                            | 6月8日(金)～10日(日)    | 9:30～17:00                             | 文化プラザ・メッセホール棟          | 無料  |
| 彦根城博物館 彦根城表御殿 水無月狂言の集い                                | 6月9日(土)           | 18:30～20:30(開場18:00)                   | 彦 根 城 博 物 館・能 舞 台      | 有料  |
| 蝸 牛 会 ア ー ト 展                                         | 6月9日(土)～10日(日)    | 10:00～17:00                            | 高宮地域文化センター、徳性禅寺、横田中家石材 | 無料  |
| 彦根文化連盟 ひこね文化フェスタ2012【舞台部門】                            | 6月10日(日)          | 13:00～16:30                            | 文化プラザ・エコーホール           | 無料  |
| 青 湖 会 展                                               | 6月14日(木)～17日(日)   | 9:30～16:30(17日は16:00まで)                | 市 民 会 館・ギャラリー          | 無料  |
| ひこね市文化プラザ ワールドミュージックトリップ ハーモニカルテット「スヴェング」             | 6月16日(土)          | 15:00(開場14:00)                         | 文化プラザ・グランドホール          | 有料  |
| ひこね市文化プラザ 「しまじろう おとぎのくにの だいぼうけん」                      | 6月17日(日)          | 11:30(開場11:00)、14:00(開場13:30)          | 文化プラザ・グランドホール          | 有料  |
| 彦根城博物館 テーマ展「華麗なる調度～徳宮宣子愛用の品々～」                        | 6月22日(金)～7月24日(火) | 8:30～17:00(入館は16:30まで)                 | 彦 根 城 博 物 館            | 有料  |
| か こ う 会 展                                             | 6月22日(金)～24日(日)   | 9:30～16:30(24日は16:00まで)                | 市 民 会 館・ギャラリー          | 無料  |
| ひこね市文化プラザ OEK×ひこねクールジャパンコンサート「鈴木蘭舟&OEK with 日野皓正、石井彰」 | 6月23日(土)          | 16:00(開場15:15)                         | 文化プラザ・グランドホール          | 有料  |
| みずほ文化センター サキタハチメのこぎりコンサートwithフレンズ「ハチメからえがおを。」         | 6月24日(日)          | 14:00(開場13:30)                         | みずほ文化センター多目的ホール        | 有料  |
| 琴 伝 流 大 正 琴 淡 海 琴 佑 会 発 表 会                           | 6月24日(日)          | 13:30～15:30                            | 文化プラザ・エコーホール           | 無料  |
| グループ「鯨の会」 2012 Group Eri展(洋画展)                        | 6月28日(木)～7月1日(日)  | 9:30～17:00(28日は13:00～17:00、1日は16:00まで) | 市 民 会 館・ギャラリー          | 無料  |
| ひこね第九オーケストラ サマーコンサート                                  | 7月1日(日)           | 14:00～16:00                            | 文化プラザ・グランドホール          | 有料  |



# 健康だより

市 健康推進課(平田町・福祉保健センター)  
☎24-0816、FAX24-5870

## すくすく ベイビー



酒野の心ちゃん  
(小泉町)



鈴居陸ちゃん  
(高宮町)



小笠原樹杏ちゃん  
(高宮町)



ひこね元気計画21  
マスコットキャラクター  
“コンキー君”

### ハローベビー教室

#### ●出産や育児について・交流会

日時 7月2日(月)

13:30~15:30

(受付13:15~13:30)

場所 福祉保健センター別館2階

対象 妊娠28週以降の人

持ち物 母子健康手帳

※事前申込は不要です。

### BCG予防接種

日程・対象

| 実施日      | 対象                                           |
|----------|----------------------------------------------|
| 7月11日(水) | ・平成24年3月30日~同年4月11日の出生児<br>・上記以前の6か月未満児で未接種児 |
| 7月31日(火) | ・平成24年4月12日~同30日の出生児<br>・上記以前の6か月未満児で未接種児    |

対象

接種当日3か月以上6か月未満児

受付時間 13:10~14:10

場所 福祉保健センター 1階

持ち物 母子健康手帳、予防票

※6か月未満の間にBCG予防接種が受けられなかった人は、原則として任意接種(有料)になります。

※基礎疾患があり、主治医から、生後6か月までに集団接種ができていないと言われていた人は、早めに市健康推進課にご相談ください。

※平成24年4月生まれのお子さんには、6月上旬頃に、「予防接種説明書・予防票のつづり」「すくすく手帳(乳幼児健診のつづり)」をお届けします。

### 市民健康診査

(健康診査・結核健康診断・肺がん検診・肝炎ウイルス検診)

内容 血圧測定、尿検査、血液検査、B型・C型肝炎ウイルス検診、内科診察、胸部レントゲン検査など

対象 健康診査は次のいずれかの人

①彦根市に住民登録のある人で、昭和48年4月1日~平成6年3月31日生まれの人

②昭和12年4月2日~昭和48年3月31日生まれの生活保護受給者

胸部レントゲン検査は次のいずれかの人

①結核健康診断は、彦根市に住民登録のある人で、昭和23年3月31日以前に生まれた人

②肺がん検診は、彦根市に住民登録のある人で、昭和23年4月1日~昭和48年3月31日生まれの人

| 実施日      | 場所        | 受付区分  |
|----------|-----------|-------|
| 6月19日(火) | 福祉保健センター  | 午前    |
| 6月21日(木) | 福祉保健センター  | 午前・午後 |
| 6月25日(月) | 人権・福祉交流会館 | 午前    |
| 6月28日(木) | 東沼波会館     | 午前    |
| 6月29日(金) | 鳥居本地区公民館  | 午前・午後 |

受付時間 午前… 9:30~11:00  
午後… 13:00~14:30

※今年度から胸部レントゲン検査のみ受診する人も総合受付を通じていただきますので、ご了承ください。

料金 200円~2,500円

※詳しくは、広報ひこね5月15日号と同時に配布した「健康診査・検診日程のご案内」をご覧ください。

## 肝炎ウイルス検診を受けましょう

B型肝炎、C型肝炎は感染していても症状が現れにくく、気づかないうちに肝臓の炎症が進み、肝硬変や肝がんに移行することがありますので、この機会に肝炎ウイルス検診を受けましょう。

対象者

①昭和47年4月1日~同48年3月31日生まれの人

②40歳以上で、今までに肝炎検診を受けたことがない人

受け方

▶対象者①の人には、個別に通知します。

▶対象者②の人は、検診の1週間前までに、市健康推進課に申し込んでください。

検診場所 集団健診会場または指定医療機関

※集団健診の日程は、「健康診査・検診日程のご案内」をご覧ください。

料金 (B型・C型肝炎ウイルス検診両方の場合)

集団健診 600円

指定医療機関 1,000円

※B型のみ、C型のみでも受けられます。

# 健康だより



## がん検診(医療機関実施分)

### 子宮頸(けい)がん検診

対象 市内に住民登録がある20歳以上(平成25年3月31日時点)の女性  
※子宮頸がん検診は2年に1回の受診です。平成23年4月1日以降に集団検診を含めて、彦根市の子宮頸がん検診を受けた人は今年度は受診できません。(無料クーポン券配布対象者は除きます)

受診期限 平成25年3月31日(日)

検診料 1,600円

受診方法 検診料を持って、直接医療機関で受診してください。予約が必要な医療機関もあります。詳しくは、各医療機関にお問い合わせください。

※下表のほか、滋賀県内の産婦人科医療機関でも受診できます。希望する場合は、直接医療機関にお問い合わせください。

| 医療機関                     | 電話番号     |
|--------------------------|----------|
| 足立レディースクリニック(佐和町)        | ☎22-2155 |
| 神野レディースクリニック(中央町)        | ☎22-6216 |
| 神野レディースクリニック アリス(八坂町)    | ☎29-9025 |
| 神野レディースクリニック ソフィア(川瀬馬場町) | ☎25-5566 |
| はやし婦人クリニック(竹ヶ鼻町)         | ☎26-0528 |
| 山下医院(長曽根町)               | ☎24-5290 |
| 彦根中央病院(西今町)              | ☎23-1211 |
| 彦根市立病院(八坂町)              | ☎22-6050 |

### 乳がん検診

対象 市内に住民登録がある40歳以上(平成25年3月31日時点)の女性  
※乳がん検診は2年に1回の受診です。平成23年4月1日以降に集団検診を含めて、彦根市の乳がん検診を受けた人は今年度は受診できません。(無料クーポン券配布対象者は除きます)

受付期限 平成25年1月31日(木)

受診期限 平成25年3月29日(金)

検診料・検診項目

▶40~49歳:2,000円 マンモグラフィ(2方向)、問診、視診、触診

▶50歳以上:1,500円 マンモグラフィ(1方向)、問診、視診、触診

受診方法 検診料を持って、市健康推進課、市市民課、支所、各出張所の窓口で事前に申し込んでください。事前申込時に発行する受診券を持って、医療機関に予約のうえ受診してください。

| 医療機関         | 電話番号     |
|--------------|----------|
| 彦根市立病院(八坂町)  | ☎22-6058 |
| 友仁山崎病院(竹ヶ鼻町) | ☎23-1800 |
| 豊郷病院(犬上郡豊郷町) | ☎35-3001 |

### らくらく禁煙相談

日時 7月11日(水) 9:00~、10:00~、11:00~

場所 福祉保健センター 1階

定員 3人(予約制)

内容 ●たばこの検査

▶肺の汚れ度チェック(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)

▶たばこの依存度チェック(尿中ニコチン濃度検査)

●たばこの上手なやめ方のアドバイス

次の①~④のいずれかに該当する人は検診料が無料です

[すべてのがん検診に共通]

対象

①検診当日、70歳以上の人

②一定の障害がある65歳~69歳の人で、後期高齢者医療加入者

③生活保護法による被保護世帯の人(「生活保護受給証明書」が必要です。印鑑を持って、市社会福祉課で手続きしてください)

④市県民税非課税世帯の人(「自己負担金免除票」が必要です。印鑑を持って、市健康推進課で手続きしてください)

※③・④は事前に申請が必要です。事前に申請がない場合、検診料は無料になりません。

### 子宮頸がん検診

▶痛みや出血などの症状がある人は、彦根市の検診ではなく、医療機関での検査をお勧めします。

▶婦人科の病気で治療中・経過観察中の人は、主治医にご相談ください。

▶生理中、生理後2~3日は検診を避けてください。

### 乳がん検診

▶痛みやしこりなどの自覚症状がある人は、市の検診ではなく、医療機関での検査をお勧めします。

▶乳房に関係することで、治療中・経過観察中の人は主治医にご相談ください。

▶生理中・生理前1週間は、できれば受診を避けてください。(触診で分かりにくいことがあるため)

▶ペースメーカーを入れている人、豊胸手術をした人、妊娠・授乳中の人は受診できません。

▶マンモグラフィのみの受診はできません。

★集団健診も実施しています。「健康診査・検診日程のご案内」または彦根市ホームページをご覧ください。

## 6月4日~10日は歯の衛生週間です

虫歯や歯ぐきのはれなどがないか、一度鏡で見よう!



ひこね元気計画21 応援団長 まめこん

# 人権市民のつどい

「人権尊重都市」である彦根市は、「人権が尊重されるまち彦根をつくる条例」を施行し、差別のない明るく住みよいまちづくりをすすめています。

人権についてみんなで考え、理解と認識を深めるために「人権市民のつどい」を開催します。今年のテーマは「みんなちがう。それが豊かさ」。一人ひとりを大切にするってどういうことなのでしょう。講演や展示を通して、一緒に考えてみませんか。

**日時** 6月10日(日) 13:30～16:00(開場13:00)

**場所** ひこね市文化プラザ グランドホール

**問い合わせ先** 困人権政策課 ☎30-6115、FAX24-8577

※ロビーで人権パネル展、ブラジルを紹介するコーナー、福祉の店を開設します。

※手話通訳、要約筆記、託児あり(託児の申し込みは、6月4日(月)までに困人権政策課へ)

## ▶オープニング 和太鼓衆「当為(とうい)」の和太鼓演奏

「当為」とは、そうあるはずのことをそのようにすべきこと、という意味です。

「幸せに生きたい」という願いは、誰もが持っています。しかし、残念ながらいまだに部落差別をはじめとするさまざまな差別が残っています。本来、差別はあってはならないものなのに…。

「当為」では、部落問題の解決に向けての強い思いを「音」に託して、より多くの人々の心に響くよう、発信されています。

## ▶講演 「100人の村、あなたもここに生きています」

**講師** 池田 香代子さん



ベストセラーとなった『世界がもし100人の村だったら』の再話を手がけた作家です。その印税で「100人村基金」を設立し「基金を必要としている世界中の人たち」に支援活動を行われています。専門はドイツ文学翻訳・口承文芸研究。世界平和アピール7人委員会メンバーです。



## 話題のひろば

5月13日、ひこね市文化プラザで、「春の市民音楽祭」が開催されました。

いなえ少年少女合唱団、歌声倶楽部ら・ら・ら、コーラス「るん・るん」など11団体が、日頃の練習の成果を発表し、訪れた人たちは合唱や演奏に聞き入っていました。また、団体の発表の合間には、「ふるさと」を客席も交えて歌う場面が見られました。



春の市民音楽祭が行われました

## 交通ルールを守って登下校を

### 表紙の写真

5月18日、亀山小学校で交通安全教室が行われました。児童が安全な歩行の仕方などについて実技を通して学べるよう、彦根警察署、彦根交通安全協会亀山支部の協力のもと、実施されました。彦根警察署の警察官が、低学年の児童には安全な歩行の仕方、中・高学年の児童には自転車の乗り方について説明をしました。

児童は、自転車の実技で、ブレーキがきくか「タイヤに空気が入っているか」などの点検・整備を行ったり、「自転車は左側通行」「交差点では、一旦止まって安全確認をする」などの交通ルールを教わったりして、交通安全に対する意識を高めていました。



## 人口と世帯数

平成24年5月1日現在

|     |                 |
|-----|-----------------|
| 人口  | 112,492人 (+235) |
| 男   | 55,589人 (+121)  |
| 女   | 56,903人 (+114)  |
| 世帯数 | 44,357世帯 (+251) |

( ) 内は前月との比較